

保命酒かりんとう新発売！

2010年4月4日 中国新聞

かりんとう 保命酒香る

福山市鞆町の特産品の保命酒を使ったかりんとうを、同市引野町南の障害者施設ジョイ・ジョイ・ワーク引野が売り出した。100〜300円。鞆町の酒造会社の保命酒や酒かす、保命酒に使う薬草などを生地練り込み、施設の利用者13人が揚げて袋詰めしている。3月上旬から施設や市内のホテルなどで売り出した。

福山の施設が販売

事業所は、アンズやピオーネなど、備後地方の特産品を使ったかりんとうの製造、販売に取り組んでおり、一昨年から販売している特産かりんとうは4品目になる。

池田正則理事長(60)は「かむと口の中に保命酒の香りが広がる。取扱店を増やし利用者の励みにつなげたい」と話している。

(山本堅太郎)



ジョイ・ジョイ・ワーク引野が発売した保命酒かりんとう